

知事先頭に国



内外で「山梨」をPR

山梨が誇る高品質な農産物や、観光、産業などをPRするため後藤知事自ら国内外に足を運び、トップセールスを行っています。



台湾では県産果実や県産酒、観光を アピール

7月23日〜26日

本県の県産果実輸出額の約30%を占め、香港に次ぐ市場であるとともに、昨年の延べ宿泊者数が146千人と本県を訪れる観光客が2番目に多い台湾に出向き、県産果実や県産酒などの輸出拡大、さらなる観光客誘致に向け、精力的にPRを行いました。

山梨県観光物産展

台湾で最もハイクラスの客層を誇る「シティスーパー復興店」で、山梨県観光物産展を開催。県産果実、県産酒に大きな関心を示す台湾の消費者に品質の高さを知事自らアピールしました。



たかお 高橋市長との 意見交換

台湾南部最大の都市である高雄市の陳市長と、青少年交流などの促進について意見交換し、両県市間交流促進に関する覚書締結の検討を進めていくこととしました。

自転車メーカー との意見交換

山梨に事業所を開設する意向のある台中市の自転車メーカー・パフォーマー有限公司に対し、企業立地支援制度の紹介を行うとともに、販売小売店のネットワークを活用したサイクリングツアーの誘致を行いました。



富士河口湖町・鳴沢村と トリアスロン協会が 事前合宿基本協定締結

県などによる従来からの働き掛けにより、フランスのトリアスロン協会が、2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿を富士河口湖町・鳴沢村で行うことを決め、知事立ち会いの下、パリで基本協定を結びました。



協定書を手にする仏トリアスロン協会・ゴシュ副会長(左)と富士河口湖町・渡辺町長(右)

山中湖村とエビアン市が 交流協定締結

フランス・アーチェリーチームの事前合宿の誘致活動を契機にフランスとの交流に取り組む山中湖村が、知事立ち会いの下、エビアン市と友好交流協定を締結しました。この協定により、両自治体が教育、スポーツ、産業面など、さまざまな分野で交流していくことになりました。



協定書を披露する山中湖村・梶浦教育長(左)とエビアン市・フランシナ市長(右)

大田市場では市場関係者にアピール 7月15日

東京都中央卸売市場大田市場で、大勢の市場関係者に対し県産果実の展示・試食を行い、魅力をPRしました。



イオン津田沼店では 「富士の国やまなしフェア」を開催 7月15日

イオン津田沼店(千葉県習志野市)では、山梨の魅力を発信する「富士の国やまなしフェア」を開催。会場では、県産品のPR・販売をはじめ、富士山世界遺産パネル展示など、さまざまな観光資源をPRしました。



銀座三越では県外の消費者にPR 7月14日

銀座三越(東京都中央区)では、山梨フェアを開催。会場では、山梨フルーツレディーも一緒にモモの試食提供や無料配布を行いました。



フランスでは2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地に向け山梨の魅力をPR
7月9日～13日

国内では県産品や観光をアピール
国内各地においても、市場関係者や消費者に、県産品や山梨の観光など幅広くPRを行いました。

【問い合わせ先】

国際観光交流課 TEL 055-223-1620 FAX 055-223-1438
国際総合戦略室 TEL 055-223-1545 FAX 055-223-1776
地域産業振興課 TEL 055-223-8871 FAX 055-223-1534

観光プロモーション課 TEL 055-223-8876 FAX 055-223-1438
販売・輸出支援室 TEL 055-223-1603 FAX 055-223-1622